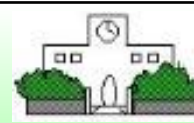


球陽中学校・高等学校 校長だより



令和3年度

2021/6/1(火)

第6号

発行：校長 平良 淳

SSH理数探究Ⅱ テーマ検討会

5月27日(木)にSSH理数探究Ⅱのテーマ検討会がありました。去年のSSH理数探究Ⅰは、コロナ禍での取組であったため時数が削られてしまい、後半のテーマ検討に関する時間が取れず、それぞれの研究内容が十分ではなかったと思いますが、これから巻き返しを図り、頑張ってもらいたいです。1月に予定している「SSH生徒研究発表会」の成功を祈りたいと思います。琉球大学の運営指導員である各先生方からは、厳しい指摘も受けていますが、参考にしながら、研究を続けてください。



テーマ検討会後、運営指導委員会を開催しました。SSHラボ室と各研究室をつなぎ、Web会議での開催でした。初の試みではありましたが、琉大の先生方からは、気軽にできる取組として高評価でした。授業にもWebで参加し、関わっていければとの意見もあり、これからの発展的取組が期待できるものでした。

平和学習発表会(中学3年)

中学3年生は4月28日に、平和学習の一環で糸数壕、ひめゆり資料館、平和祈念資料館等をバスで巡り、沖縄戦の歴史を学んできました。AB組の2クラスを20班(4人1組)で編成し、それぞれのテーマで発表会を行いました。調べたことを模造紙1枚にまとめ、教室及び廊下に掲示し、お互いに発表、視聴に別れて、自分の言葉で語り、疑問に思ったことを質問したり、みんな素晴らしいポスター発表会でした。中学3年生の皆さん、良い発表を聞かせていただきました。ありがとうございました。



県高P連定期総会&安全振興会

5月22日(土)に予定されてた県高P連及び安全振興会の定期総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、書面決議となりました。

P T A会長と校長は、参加に代わり、書面による決議を行いました。

昨年度も県高P連定期総会は書面による決議で、各学校の担当者と顔も合わせることなく1年が過ぎました。今年度ももうしばらくは、集会は厳しいような気がします。

P T A三役会

5月25日(火)に本校会議室にて、P T A三役会を開きました。沖縄県においては、緊急事態宣言の発令があり、集合しての会議等の開催が厳しい状態であるため、総務委員会及び評議員会の開催を中止としました。次回の総務委員会及び評議員会は9月を予定しております。宜しくお願いします。



アドラー心理学

「自分を責める」となぜ幸せになれないのか？

できない自分を責めている限り、永遠に幸せになれないだろう。
今の自分を認める勇気を持つ者だけが、本当に強い人間になれるのだ。



劣等感を克服するためには過度な思い込みを改める必要があります。しかし、それだけで劣等感を克服することはできません。では、どのように考えれば劣等感を克服できるようになるのでしょうか。そのためには、自分のダメなところをなくすのではなく、ダメな自分をそのまま受け入れることが必要です。つまり、完全であろう、とするのではなく、不完全なままの自分を受け入れるのです。

人は「不完全さを認める勇気を持つ」ことが必要である。完全であろうとするから苦しくなる。なぜならば完全な人間など、この世に一人も存在しないからです。ダメなところがあり、できていないところだらけの、そのままの自分を認め好きになるのです。「ありのままの自分を受け入れる」ことを心理学用語では「自己受容」と言います。「不完全さを認める勇気を持つ」。それこそが自己受容をするために最も必要なことではないでしょうか。

ONLY IF (もしも欠点を克服したら) I' m OK ではなく、EVEN IF (欠点があってもなお) I' m OK とする勇気。それこそが「不完全さを認める勇気」です。その勇気を持つ人だけが本当に強い人間であり、幸せになれるのです。